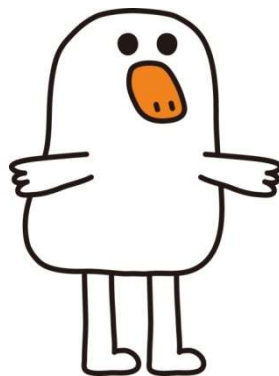


令和2年度第2回  
誰もが共に暮らすための市民会議

資料

会場開催	書面開催
令和2年11月24日（火曜日） 14時00分～ 浦和コミュニティセンター 多目的ホール	令和2年11月18日（水曜日） から27日（金曜日）まで



ノーマくん

ノーマライゼーション条例

PRキャラクター

さいたま市保健福祉局福祉部障害政策課

## 会場開催

### 第2回誰もが共に暮らすための市民会議 次第

日時：令和2年11月24日（火曜日）

14時00分から16時00分まで

会場：浦和コミュニティセンター（コムナーレ10階）多目的ホール

#### 1 開会（14時00分から14時25分まで）

- ・事務局挨拶
- ・本日のテーマの説明

#### 2 議題

- ・グループ討議（班毎の話し合い）（14時20分から15時35分まで）

○自己紹介

○次期障害者総合支援計画について

（10分間休憩）

○コロナ禍において生じた困りごとについて

（10分間休憩）

- ・全体発表（15時45分から16時00分まで）

#### 3 閉会（16時00分）

## 会場開催

### 誰もが共に暮らすための市民会議の手引き

#### 1. 目的：

- ①誰もが共に暮らせる地域社会を目指し市民が主役となって話し合い意見交換する場をつくる。
- ②障害のある人、家族、関係者や市民が集まることで、コミュニケーションの輪をつくる。
- ③市民の声を政策に反映させる。

#### 2. 当日の話し合いのすすめ方：

みんなが話し合いに参加できるように、グループに分けて話し合いを行います。

- ①1グループ4～5名くらいで話し合いをし、意見を出し合います。
- ②各グループに会議進行役をおきます。
- ③書記やタイムキーパー（時計係）は事務局が行います。
- ④各グループの会議進行役と参加者は、みんなが話しやすい雰囲気づくりを心がけます。

#### 3. 話し合いルール：

- ①話すときは、会議進行役の呼びかけによって、話し始めてください。
- ②みなさんが発言できるように、1回あたり3分くらいを目安として発言してください。ただし、障害の特性にあわせて、お話される時に特別な配慮が必要な方は、5分くらいを目安とします。
- ③他の人が話しているときは、途中でさえぎらず、最後まで聞きましょう。
- ④話し合いの相手を攻撃したりせず、意見として受け止めてください。少数意見を大切にしましょう。
- ⑤特定の個人や団体の悪口や傷つけるような発言はしないようにしましょう。
- ⑥みんなが発言しやすいような雰囲気になるよう心がけてください。また、限られた人だけが発言するのではなく、発言したい人みんなが発言できるよう気を配りましょう。
- ⑦個人的な内容についての発言は、個人情報やプライバシーを守るため、会の後に、個人がわかる形で、他の人に話すことは禁止します。

みなさんで、よりよい話し合いをするために、ご協力をお願いします。

話し合いを続けることが不可能と判断した場合は、話し合いを中止することもあります。

## 書面開催

### 第2回 誰もが共に暮らすための市民会議 書面会議について

#### 1. 資料一覧

##### (1) 送付資料

資料：令和2年度第2回誰もが共に暮らすための市民会議資料

参考資料1：さいたま市障害者総合支援計画案（案）

参考資料2：令和2年度第1回誰もが共に暮らすための市民会議 主な意見（書面開催）

参考資料3：令和2年度第1回誰もが共に暮らすための市民会議アンケート結果

意見シート

アンケート用紙

#### 2. 議題

○次期障害者総合支援計画について

○コロナ禍において生じた困りごとについて

#### 3. 書面会議の手順

##### (1) 資料の確認

- ・次期障害者総合支援計画に関する資料は、参考資料1をご覧ください。

##### (2) 意見シートの作成

- ・ご提出いただくテーマは次のとおりです。ご自身の考えをまとめ、意見シートを作成してください。
- ・テーマ②については、「資料」内の「令和2年度第2回市民会議ワークシート」に基づき、検討してください。

<テーマ>

- ① 次期障害者総合支援計画について、感想や課題と感ずることについて。
- ② コロナ禍において生じた困りごとについて（どのような場面で、どのようなことがあったか）

### (3) 意見シートの提出

以下のいずれかの方法で提出してください。

- 「意見シート」を、郵便、ファックス又はメールで送る。
- さいたま市ホームページの回答フォームから送る。

(URL : <https://www.city.saitama.jp/enquete/e000839.html>)

<意見シート提出先> (郵便、ファックス又はメールの場合)

〒330-9588

さいたま市浦和区常盤6-4-4

さいたま市保健福祉局福祉部障害政策課ノーマライゼーション推進係

電話：048-829-1306

FAX：048-829-1981

メール：[shogai-seisaku@city.saitama.lg.jp](mailto:shogai-seisaku@city.saitama.lg.jp)

## 第1回市民会議のテーマに対する主な意見について

令和2年度第1回市民会議のテーマといたしました、「令和元年度障害者総合支援計画の実施状況等について」及び「次期障害者総合支援計画の素案（案）について」、たくさんのご意見をいただきまして、誠にありがとうございました。主なご意見を以下の通りまとめましたので、ご確認ください。

### 「令和元年度障害者総合支援計画の実施状況等について」

- 誰もが共に暮らすための市民会議について、参加人数を成果指標としてはどうか。
- 障害に対する理解は、子どものころの教育が大切だと思う。授業で取り扱う時間を増やしたり、勉強する内容をアンケートに応じて見直ししていく必要があるのではないか。
- 福祉タクシー券の所得制限については、住民税納付の収入ではタクシー利用の負担感が大きく、所得制限は不適切であると感じる。
- 障害福祉分野に関わる人材確保と定着支援の施策が弱いように思う。有資格者の再雇用や一般企業退職者再雇用などに向け、リモートによる研修などを実施してほしい。

### 「次期障害者総合支援計画の素案（案）について」

- 色々な生きにくさを感じている人がおり、それぞれに困り感が違うということを理解するために正しい知識を広く啓発する活動を実施してほしい。
- 「障害者総合支援センターを拠点とした就労支援の充実化」を今まで以上のサポート体制の強化を図り、より具体的に障害者にマッチしたサービスの提供、提案を継続していくことに取り組んでほしい。
- 各障害別、ステージ別の障害福祉サービスガイドブックの作成。
- 高次脳機能障害、発達障害等の「見た目ではわかりにくい障害」は、誰にも気づかれにくいものであるため、乳幼児健康診査などをきっかけとして早期発見すべきである。また、気づく場として想定される保育園、幼稚園、小中学校の職員には、最低でも研修を受けさせるべきだと思う。
- 今は感染症や災害など、障害のある人や家族が、厳しい生活を送っている。避難所等での障害者の配慮をきちんと取り組んでほしい。

### 政策委員会での意見

- ICT技術を取り入れた支援を導入してはどうか。
- 福祉サービスとしての代筆・代読支援の人材養成を事業に入れてはどうか。
- 福祉避難所の開設時期を早めるなど、要配慮者の避難について配慮してほしい。
- 相談業務において、複数の組織が関わる場合は、相談窓口を分かりやすくしてほしい。

## 次期障害者総合支援計画案（案）について

第1回市民会議において、「さいたま市障害者総合支援計画 2021～2023（令和3～5年度）素案（案）の概要」について、皆様からのご意見をいただくとともに、地域自立支援協議会や障害者政策委員会での意見等を踏まえ、「さいたま市障害者総合支援計画素案」を作成し、次期障害者総合支援計画策定のためのパブリックコメントを実施しました。パブリックコメントのご意見については集計中ですが、「素案」を基に、「さいたま市障害者総合支援計画案（案）」を作成しましたので、資料を参考にして、次期障害者総合支援計画策定のため、ご意見をお願いいたします。

### 1 さいたま市障害者総合支援計画案（案）の第2章各論におけるテーマ・分野ごとの参照箇所

テーマ・分野	参照箇所
障害に対する理解・啓発について	63ページから66ページ 基本目標1 障害者の権利の擁護 基本施策（1） 障害者の権利擁護に関する周知啓発及び理解と交流の促進
住まいなどの確保について	81ページから82ページ 基本目標2 質の高い地域生活の実現 基本施策（3） 障害者の居住場所の確保
相談・支援について	83ページから85ページ 基本目標2 質の高い地域生活の実現 基本施策（4） 相談支援体制の充実
障害福祉分野に関わる人材の確保・育成について	86ページから89ページ 基本目標2 質の高い地域生活の実現 基本施策（5） 人材の確保・育成
情報保障・コミュニケーションについて	90ページから92ページ 基本目標3 自立と社会参加の仕組みづくり 基本施策（1） 情報アクセシビリティの向上及び意思疎通支援の充実
就労について	93ページから95ページ 基本目標3 自立と社会参加の仕組みづくり 基本施策（2） 障害者の就労支援
防災対策について	104ページから106ページ 基本目標4 障害者の危機対策 基本施策（1） 防災対策の推進

※ここに挙げられていないテーマ・分野についても、ぜひご意見をお願いいたします。

